

「生命（いのち）の安全教育」実践事例

活動名	「いのちの安全教育」		
学校名	横須賀市立衣笠小学校		
学年	第5学年	人数	36人
日時	2023年12月8日（金） 11：30 ～ 12：15		
取扱いの分類	特別の教科 道徳		
学習のねらい	性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないように、性暴力の根底にある誤った認識や行動、自分や相手、一人ひとりを尊重する態度を身に付け、生命の尊さを学び、生命を大切にすることについて考える。（道徳的心情、道徳的な実践意欲と態度）		
内容	<p>（導入）</p> <p>1. テーマの把握 「命」から連想されることについて考える。「命を大切にすること」について、自分の考えを持つ。 ⇒「自分の命」と「相手の命」を大切にすること、「心」と「体」を大切にすることに分類してテーマをおさえる。</p> <p>（展開）</p> <p>2. 本時のめあての確認 『自分と相手の「体」を大切にすることについて考え、命を大切にすることへの考えを深めよう』</p> <p>3. 「体を大切にすること」の具体的な姿について考える。（自分の体・相手の体） ・ 体をむやみに見せない。 ・ 相手の体のことを言わない。 ・ 相手の体にさわったり見よしたりしない。 など</p> <p>4. 文部科学省作成の動画を視聴し、気づいたことを共有する。 ・ プライベートゾーンは自分だけの大切なところ。 ・ 嫌なことは人によってちがう。 ・ 嫌だと言わなくても本当は嫌なことがあるかもしれない。 ・ 仲が良くても、体の距離は離すことが大切。 ・ はっきりと断る。 ・ その場を離れる。 ・ 大人に相談する。</p> <p>⇒プライベートゾーンの理解、自分と他の人を守る行動、距離感が守られなかったときの対処法など、整理しながら理解を深める。Google from を活用し自分と他者の感覚の違いを理解する。</p> <p>（まとめ）</p> <p>5. ふり返り、説話 「体を大切にすること」について考えたこと。 出産への思い苦勞など 次回は「スクール救命教室」で命を守る行動へ</p>		
成果 （児童・生徒、教職員の感想等）	児童は「命」について「心と体」の視点から考えることができたようである。プライベートゾーンの理解と、困ったときの対処法などは小学校段階からしっかりと学んでおく必要があると強く感じた。文部科学省作成の動画が分かりやすくまとまっているため、学びを深める手立てとなった。		

課題	実施時期については、夏前など早い段階でもよかったかもしれない。理由としては、水着に着替える際に、からかい合うことがないようにするためである。
学校全体での取組や工夫(予定も可)	今年度は児童指導担当より、文部科学省作成の動画の紹介や指導例等含めて、職員に紹介があり、各クラス任意の時間での実施を依頼した。次年度も各担任に呼びかけていく予定である。

当日の板書

12月11日

◎ 体を大切にすることについて考え、命についての考えを深めよう。

命を大切にすることは？

- 心に大切にすること
 - やさしく接する、助け合う
 - 思いやりをもちあつちで接する
 - 暴言などとはぐさをつけない
 - 感謝をする
- 体を大切にすること
 - りがちなように行動する
 - 健康的な生活をする

急に変わらぬことや
カマンする言葉はたふ、
自分の気持ちを相手に伝える。
きよりをほやす
相手の気持ちを想像する。
代わりに伝えてあげる。
大人に相談する。

プライベートゾーンは 見たり、さわったり
見せたり、さわらせたりしない。

自分や他人の体は
自分の体も、相手の体も
同様に大切に
↓
自分の相手△×
きより感
感じ方
あちがい

自分の体を大切に
しがもじふより生活
体の気にかか生活 学校のルールを守り
気持ちを大切に、集中する。

相手の体を大切に